

アカデミックに福祉介護を探究する

2021

11月7日(日) 10:30~12:00

アカデミックに福祉介護を探究する ~医療と介護の境界~

高知県立大学社会福祉学部は、社会福祉領域のプロフェッショナルを養成する四国唯一の公立大学であり、西日本の公立大学としては数少ない、三福祉士資格（社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士）に対応しています。

1

ミニ講義 10:30-11:00

「ピアサポート」とは

がんサバイバーが同じ境遇の仲間やその家族、また、もしかしてがん将来なるかもしれない人々を支援しようとする流れがあります。それを「ピアサポート」と呼びますが、その力と優しさには驚かされます。あらためてそのピアサポートと一緒に考えてみませんか？この新しい流れに力をもらえんと思います。

准教授

大松 重宏

プロフィール

高知県立大学社会福祉学部准教授。医療福祉を専門としており、がん医療の現場でソーシャルワーカーとしてがん患者やその家族の「こころ」と「くらし」の両側面の支援に携わる。2018年より現職に就き、「ピアサポーター」をだれにでもわかりやすく伝えるために、がんという病気がもたらす「こころ」と「くらし」の課題について教えつつ、ソーシャルワーカーを養成している。

○専門分野：医療福祉学

○学位：修士（社会福祉学）



2

ミニ講義 11:00-11:30

医療的ケア児を知っていますか？

日本は、赤ちゃんの命を守るために必要な医療技術や体制が整えられ、「世界で一番赤ちゃんが安全に生まれる国」になりました。救える命が増えた一方で、生活する中で常に医療行為を必要とする子どもも増えました。その子ども達を「医療的ケア児」といいます。医療機器や技術に助けられながら暮らしている子ども達の地域での生活には、いったいどんな課題があるのでしょうか。

助教

片岡 妙子

プロフィール

高知県立大学社会福祉学部助教。高知大学大学院総合人間自然科学研究科看護学専攻修士課程修了。総合病院において重度心身障害児（者）や、慢性疾患患者等の看護に長く携わる。その後、介護老人福祉施設での高齢者ケアの経験を経て、2016年4月より現職に就く。

○専門分野：介護福祉学

○学位：修士（看護学）



教えて！県大生！！

11:30-12:00

今年もCOVID-19が収束することない高校生活が続いているかと思います…今年高校3年生を卒業した私たちは、その気持ちがよく分かります！

このコーナーでは、福祉介護を学ぶにあたり、高校生の受験期の過ごし方、勉強方法、やっておいでよかったこと、大学での学びなどについて、現役学部生がお話しします。高校生の皆さまの参考になれば幸いです。

是非、ご参加ください！！

事前のお申込みが
必要です締切り/開催日の10日前まで
参加費/無料保護者・高校の先生方も
参加いただけます！

お申込みについて

本学ホームページからお申込みいただけます。下記、URLまたはQRコードから専用ページにアクセスし、「申込方法」に必要事項をご登録ください。

<https://www.u-kochi.ac.jp/site/wlc/2021career01.html>

お申込み後に登録いただいたアドレス宛に事前準備等を掲載した返信メール（お申込みOK）が届きます。

お問い合わせ

高知県立大学教育研究戦略課 健康長寿センター事務担当：永野または由比
Tel.088-847-8815 E-mail: career-wlc@cc.u-kochi.ac.jp

